**「高校生のための学びの基礎診断」認定にあたっての指摘事項**

団 体 名： 株式会社　ベネッセコーポレーション
測定ツール名： スタディサポート
$\alpha$タイプ、$\beta$タイプ、$\theta$タイプ

Ⅰ．出題に関すること

○ 基礎診断の趣旨を十分に踏まえて、出題範囲（領域）や出題割合、内容（タイプによる明確な違い）について改善すること。

○ 英語の 4 技能測定機能のうち、「話す」技能測定についても本ツールで対応できるよう努めること。

Ⅱ．結果提供に関すること

○ 偏差値等の集団準拠評価に偏重したり、各設問の正答率に基づくフィードバックのみになったりすることのないよう、調査結果が示す生徒の到達度の活用方法を示すなど、基礎診断の趣旨も踏まえて、授業改善や学習意欲の向上等に十分に資する結果提供となるように評価基準の設定も含めて改善すること。

Ⅲ．運営その他に関すること

○ 学校等が同じ条件の下で円滑に認定ツールを当日運営できるよう、実施方法及び、障害のある受検者への配慮について改善に努めること。

○ テストの信頼性及び妥当性の検証について、専門的な知見を踏まえて、テストの出題内容や方法等の検証・改善を継続的に実施できる体制を整備すること。

○ 生徒の学習状況・学習に対する姿勢や学習に関する生活習慣等を把握することのできるアンケートを実施するように努めること。また、当該アンケート結果について分析し、統計化されたデータを公表するよう努めること。

（以上）